

2026年7月3日（金）

HTBと士別市、まちづくり士別が連携協定を締結

地域課題の解決・賑わいの創出を目指す

HTBと士別市、まちづくり士別株式会社は7月3日（金）「羊のまち士別 まちなか賑わい創出事業」に関し連携協定を締結しました。締結式は士別市役所で行われました。この協定は、①情報発信を通じての地域課題の解決、②賑わいの創出、③地域創世の推進を主な目的とし、官民が連携して地域活性化や地域創世を目指すものです。協定の有効期間は、まちなか賑わい創出事業が展開される2028年度末までの予定です。

【士別市 渡辺英次市長コメント】

人口減少など環境が厳しさを増す中、持続可能なまちづくりには「賑わいの創出」と「地域経済の活性化」が不可欠です。本協定は、まちづくり士別の活動と北海道テレビ放送の発信力を融合させ、イベント等をリレー形式でつなぐ「賑わい JUNKAN リレー」をはじめ、本市の魅力を広く発信して新たな人の流れや交流を生み出す大きな一歩になると期待しております。この取り組みが市民の皆様の誇りへとつながり、未来の士別市をより魅力あるまちへと発展させる契機となるよう、三者が一丸となって力を尽くしてまいります。

【まちづくり士別株式会社 井出俊博社長コメント】

道の駅の運営主体として地域活性化に取り組む中、人口減少への対策として、今必要なのは地域の魅力を積極的に発信し交流・関係人口の拡大につながる挑戦です。本協定により、HTBの情報発信力、士別市の豊かな地域資源、そして弊社の地域ネットワークという強みを掛け合わせることで、市内外から多くの方に足を運んでいただき、まちなかに新たな賑わいが生まれることを期待しています。今後も関係者の皆様と緊密に連携しながら、「羊のまち士別」のブランド価値向上と地域経済の活性化につながる取り組みを着実に進め、士別の未来をともに創ってまいります。

【HTB 寺内達郎社長コメント】

「羊のまち」として知られる士別市には、磨けばさらに光る素材が数多くあります。弊社の持つ多様なアセットを活用し、士別市の賑わいを全道、そして全国へ力強く発信してまいります。士別市の魅力が多くの方に届き、具体的な「人の流れ」へとつながるよう、全力で取り組む所存です。皆様が描く未来の景色と、我々の目指す方向が深く共鳴していることを確信いたしました。この度の連携協定を単なる言葉に終わらせず、「目に見える形」にしていくことが我々の責任です。皆様と共に汗をかき、士別の輝く未来を創り上げていけることを楽しみにしております。

このリリースに関するお問い合わせ
HTB ウェルビーイング・コンプライアンス統括室
011-233-6600（広報お客様センター）

